



## 平成28年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年9月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ハイレックスコーポレーション

コード番号 7279 URL <http://www.hi-lex.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺浦 實

問合せ先責任者 (役職名) 経理グループ担当執行役員 (氏名) 芦田 安功 TEL 0797-85-2500

四半期報告書提出予定日 平成28年9月9日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年10月期第3四半期の連結業績（平成27年11月1日～平成28年7月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年10月期第3四半期	183,240	1.6	14,343	1.4	14,203	△12.8	9,193	△12.6
27年10月期第3四半期	180,348	20.1	14,145	△4.6	16,283	2.4	10,520	△0.6

(注) 包括利益 28年10月期第3四半期 △6,626百万円 (△133.0%) 27年10月期第3四半期 20,101百万円 (36.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年10月期第3四半期	241.96	241.45
27年10月期第3四半期	276.91	276.35

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年10月期第3四半期	201,088	146,325	67.7
27年10月期	216,992	155,596	66.8

(参考) 自己資本 28年10月期第3四半期 136,222百万円 27年10月期 144,879百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年10月期	—	25.00	—	31.50	56.50
28年10月期	—	26.50	—		
28年10月期（予想）				26.50	53.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 27年10月期期末配当金の内訳 普通配当 26円50銭 記念配当 5円00銭

### 3. 平成28年10月期の連結業績予想（平成27年11月1日～平成28年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	234,400	△2.0	17,870	2.8	17,900	△13.2	11,470	△14.6	301.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日(平成28年9月2日)公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年10月期3Q	38,216,759株	27年10月期	38,216,759株
② 期末自己株式数	28年10月期3Q	218,597株	27年10月期	225,323株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年10月期3Q	37,996,041株	27年10月期3Q	37,991,965株

(注) 当社は、第2四半期連結会計期間より業績連動型株式報酬制度として「役員向け株式交付信託」を導入しており、当該信託が保有する当社株式が、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含まれております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2【1. 当四半期決算に関する定性的情報】「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、中国を始めアジア新興国等では成長に鈍化が見られたものの、米国では景気は全体的に弱含みながらも堅調に推移しました。また、欧州でも景気は穏やかな回復基調が続いていたものの、英国のEU離脱により先行き不透明感が強まる状況となりました。日本経済においては、設備投資は持ち直しの動きがみられ、雇用情勢も改善が進む等、景気は緩やかな回復基調が継続いたしました。

自動車業界におきましては、日本国内の自動車生産台数は前年同期比2.3%減の683万台となりました。海外では、米国の自動車生産台数は前年同期比3.0%増の923万台、中国の自動車生産台数は前年同期比9.0%増の2,025万台となりました。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、主に中国、韓国及び欧州での販売が堅調に推移した一方で、円高の進展により海外連結子会社業績の邦貨換算額が減少し、売上高は1,832億4千万円（前年同期比28億9千2百万円増、1.6%増）となりました。営業利益は、143億4千3百万円（前年同期比1億9千7百万円増、1.4%増）となりました。経常利益は、主に受取利息3億5千8百万円、受取配当金3億6千9百万円及び為替差損11億9千8百万円等により、142億3百万円（前年同期比20億7千9百万円減、12.8%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、91億9千3百万円（前年同期比13億2千6百万円減、12.6%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べ159億3百万円減少し、2,010億8千8百万円となりました。主として、現金及び預金が19億1千6百万円、原材料及び貯蔵品が22億3千4百万円、建物及び構築物（純額）が21億6千2百万円、機械装置及び運搬具（純額）が19億6千3百万円、投資有価証券が77億1千7百万円減少したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べ66億3千2百万円減少し、547億6千3百万円となりました。主として、支払手形及び買掛金が16億5千7百万円、未払法人税等が7億5千8百万円、賞与引当金が7億1千5百万円、固定負債の繰延税金負債が24億4百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ92億7千万円減少し、1,463億2千5百万円となりました。主として、利益剰余金が68億5百万円増加し、その他有価証券評価差額金が30億8千3百万円、為替換算調整勘定が124億7千1百万円減少したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、平成28年3月4日の第1四半期決算短信で公表いたしました平成28年10月期（平成27年11月1日～平成28年10月31日）の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（平成28年9月2日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

### 3. 四半期連結財務諸表

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年7月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	46,598	44,682
受取手形及び売掛金	38,921	38,050
電子記録債権	865	829
有価証券	2,991	4,499
商品及び製品	7,394	7,020
仕掛品	1,789	1,835
原材料及び貯蔵品	12,311	10,077
繰延税金資産	2,012	1,494
その他	3,149	4,147
貸倒引当金	△170	△131
<b>流動資産合計</b>	<b>115,863</b>	<b>112,505</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	18,314	16,151
機械装置及び運搬具(純額)	14,890	12,927
工具、器具及び備品(純額)	2,013	1,728
土地	7,643	8,332
建設仮勘定	4,336	4,232
<b>有形固定資産合計</b>	<b>47,197</b>	<b>43,372</b>
<b>無形固定資産</b>		
のれん	1,637	1,312
その他	5,187	4,437
<b>無形固定資産合計</b>	<b>6,824</b>	<b>5,749</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	44,187	36,470
長期貸付金	57	51
退職給付に係る資産	460	460
繰延税金資産	288	278
その他	2,731	2,736
貸倒引当金	△621	△536
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>47,106</b>	<b>39,461</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>101,128</b>	<b>88,583</b>
<b>資産合計</b>	<b>216,992</b>	<b>201,088</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,256	26,599
短期借入金	5,952	5,756
1年内返済予定の長期借入金	681	542
未払法人税等	1,485	727
繰延税金負債	0	3
賞与引当金	2,016	1,301
役員賞与引当金	45	33
製品保証引当金	591	685
その他	9,409	8,325
流動負債合計	48,438	43,975
固定負債		
長期借入金	873	1,380
繰延税金負債	9,665	7,260
退職給付に係る負債	1,885	1,662
その他	532	483
固定負債合計	12,957	10,788
負債合計	61,396	54,763
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,657	5,657
資本剰余金	7,105	7,154
利益剰余金	112,322	119,128
自己株式	△315	△354
株主資本合計	124,769	131,585
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,249	15,165
為替換算調整勘定	2,261	△10,209
退職給付に係る調整累計額	△400	△317
その他の包括利益累計額合計	20,109	4,637
新株予約権	117	125
非支配株主持分	10,599	9,977
純資産合計	155,596	146,325
負債純資産合計	216,992	201,088

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年7月31日)
売上高	180,348	183,240
売上原価	150,537	153,071
売上総利益	29,810	30,168
販売費及び一般管理費	15,665	15,825
営業利益	14,145	14,343
営業外収益		
受取利息	314	358
受取配当金	352	369
持分法による投資利益	255	237
為替差益	1,073	—
電力販売収益	62	60
その他	442	400
営業外収益合計	2,500	1,426
営業外費用		
支払利息	190	154
為替差損	—	1,198
租税公課	17	19
電力販売費用	47	45
その他	106	148
営業外費用合計	362	1,565
経常利益	16,283	14,203
特別利益		
固定資産売却益	22	16
負ののれん発生益	139	—
健康保険料還付金	671	—
特別利益合計	832	16
特別損失		
固定資産売却損	3	1
減損損失	12	—
固定資産除却損	89	14
子会社株式売却損	231	—
その他	29	—
特別損失合計	366	16
税金等調整前四半期純利益	16,750	14,204
法人税、住民税及び事業税	5,326	3,765
法人税等調整額	△30	△7
法人税等合計	5,296	3,758
四半期純利益	11,454	10,446
非支配株主に帰属する四半期純利益	934	1,253
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,520	9,193



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年7月31日)
四半期純利益	11,454	10,446
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,070	△3,084
為替換算調整勘定	6,350	△13,744
退職給付に係る調整額	39	104
持分法適用会社に対する持分相当額	188	△350
その他の包括利益合計	8,647	△17,073
四半期包括利益	20,101	△6,626
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,384	△6,278
非支配株主に係る四半期包括利益	1,717	△348

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。